

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和 3 年 9 月 15 日（水）
会 議 名	令和 3 年度 第 3 回手術部連絡協議会
場 所	電子会議室（メール会議）
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	別紙のとおり
陪 席	予算管理係 斉藤係長、医療支援係 大西係員
議 事 議題・報告 1.安全対策：感染対策関連 感染対策関連について報告があった。 ①2021 年 9 月 3 日に、産科婦人科/帝王切開を想定してシミュレーションを行った。 ②コロナ要請患者手術の第一例目を実施した。産科婦人科/帝王切開であった。 ③新型コロナウイルス感染患者の産科緊急対応（手術を含む）について（案）。 2.安全対策：災害対策関連 災害対策関連について報告があった。 ①徳島大学病院手術部災害対応基準（案）。 3.手術部機器管理：最近の機器整備決定について 最近の機器整備決定について報告があった。気付いた点があれば富山副部長まで連絡いただくこととした。 4.手術部機器管理：手術部保管機器ファイルの更新について 手術部保管機器ファイルの更新について報告があった。ファイルの格納場所について説明された。各科保有の機器でファイルに含まれていない機器がある場合や、廃棄済みの機器が残っている場合には富山副部長まで連絡いただくこととした。 5.手術部運営：稼働状況について 稼働状況について報告があった。各診療科へ資料を送付済みである。 6.手術部運営：看護師特定行為研修修了者の活動に伴う増枠について 看護師特定行為研修修了者の活動に伴う増枠について報告があった。8 月から、毎週木曜日に実施しており、全体で 10 列となっている。中野委員より、まだ課題はあると思うが、今後の活躍を期待しているとコメントがあった。 (5) その他 【次回開催予定：令和 3 年 11 月 17 日（水）18：00～日亜ホール（White 小）】	

2021年度 手術部連絡協議会名簿

※徳島大学病院手術部規則第4条第2項に基づく

所 属		委員氏名 (関係副科長・副部長)	出席	代理者氏名	出席
手術部部長 *第1号		高木 康志	○		
関係診療科の副科長及び関係中央診療施設等の副部長*	循環器内科	若槻 哲三		川端 豊	○
	血液内科	藤井 志朗	○		
	心臓血管外科	北市 隆		藤本 鋭貴	
	食道乳腺甲状腺外科	後藤 正和		井上 聖也	○
	呼吸器外科	吉田 光輝		井上 聖也	○
	泌尿器科	高橋 正幸		山口 邦久	○
	消化器・移植外科	森根 裕二		齋藤 裕	○
	小児外科・小児内視鏡外科	森 大樹	○	齋藤 裕	○
	眼科	四宮 加容		藤原 亜希子	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	北村 喜章	○	東 貴弘	
	整形外科	松浦 哲也		山下 一太	○
	皮膚科	村尾 和俊		仁木 真理子	○
	形成外科・美容外科	安倍 吉郎	○	峯田 一秀	
	脳神経外科	兼松 康久	○	島田 健司	○
	麻酔科	角田 奈美	○	笠井 飛鳥	
	精神科神経科・心身症科	中瀧 理仁		富岡 有紀子	○
	小児科	漆原 真樹	○		
	産科婦人科	西村 正人		吉田あつ子	○
	歯科口腔外科 (口腔内科)	桃田 幸弘	○		
	歯科口腔外科 (口腔外科)	栗尾 奈愛	○	高丸 菜都美	
	歯科口腔外科 (歯科麻酔科)	江口 覚		西川 美佳	○
*第2号及び申し合せ	手術部	富山 芳信	○		
	放射線部 *医科	音見 暢一		竹内 真由美	○
	放射線部 *歯科	誉田 栄一		竹内 真由美	○
	救急集中治療部	板垣 大雅	○	上野 義豊	
	輸血・細胞治療部	三木 浩和			
	安全管理部	原田 路可	○		
	感染制御部	高橋 真理	○		
	物流センター	篠原 義明	○		
副看護部長 *第3号		中野 あけみ	○		
手術部看護師長 *第4号		秋山 幸子	○	佐藤 ゆかり	○
物流センター副看護師長 *第4号		(兼任 中野 あけみ)	○		
手術部副看護師長 *第5号		佐藤 ゆかり	○	秋山 幸子	○
医事課 副課長 *第6号		大坂 誠一	○	藤原 慶一	
ME管理センター臨床工学技士 *第7号		藤井 有美子			

2021 年 9 月 手術部連絡協議会議題

報告事項

1. 安全対策；感染対策関連

①産婦人科帝王切開シュミレーションの実施 2021/09/03

②コロナ陽性患者手術の第一例実施：産婦人科帝王切開術 2021/09/5

③新型コロナウイルス感染患者の産科緊急対応（手術を含む）について（案）【資料 1】

2. 安全対策；災害対策関連

①徳島大学病院手術部災害対応基準(案)【資料 2】

3. 手術部機器管理：最近の機器整備決定について【資料 3】

・お気付きの点があればお知らせください。

4. 手術部機器管理：手術部保管機器ファイル更新について

・保管場所；HIS ポータル→ALL 共有→手術部→手術部機器保管ファイル 20210915

・各科保有の機器でファイルに含まれない機器がある場合、あるいは廃棄済みの機器が残っている場合はお知らせください。

5. 手術部運営：稼働状況について

・資料別途送付済み

6. 手術部運営：看護師特定行為研修終了者の活動に伴う増枠について

・8 月から毎週木曜日実施中。木曜日医科麻酔科依頼枠：全体で 10 列となっている。

【資料1】

新型コロナウイルス感染患者の産科緊急対応(手術を含む)について(案)

背景

当院で対応することが予測されるコロナ陽性妊婦として想定されているのは、

- ①当院で妊婦健診・分娩予定の妊婦(無症状～重症まですべて)
- ②重症コロナ肺炎の妊婦(コロナの治療において大学病院での管理が必要)
- ③重症な切迫早産(とくに30週未満での分娩の可能性)や多胎などのコロナ陽性妊婦(産科管理において大学病院での管理が必要)
- ④その他、予測できないコロナ妊婦(県外から来ていて県内にかかりつけ医がないなど)

この中で、**③や④(や①のごく一部)**に関しては、**受け入れの段階で分娩の可能性を想定した速やかな対応が必要**

対応

- ①**コロナ陽性+陣痛発来(週数の早い早産の可能性も含む)や分娩の可能性(重度胎児心拍異常、帝王切開予定の破水、など)の場合は速やかな分娩対応準備が必要なため初期対応をOP室とし、そのまま分娩or OP室で評価の上待機できそうならHCUへ移動**
- ②手術室は**陰圧室(OR13またはOR2)**。準備の猶予はあまりない、可及的に定置物品の搬出、養生の実施、終了後は換気1時間程度。
- ③**普段よりできるだけOR13を空ける**。歯科手術をOR12、OR13以外でも実施する。
- ④手術室搬入経路: 西病棟緊急入り口→集学治療病棟と手術室の間のエレベータ→患者受け渡しは集学治療病棟との間。移動中は専用の搬送ストレッチャー(アイソポッド)を使用する。
- ⑤その他、ゾーニング、PPE(Personal Protection Equipment)個人防護具などはその他の**コロナ陽性対応と同じ**全体として、手術部看護師のアドバイスに従う。



アイソポッドで移動



終了後は基本HCU
の感染病室

徳島大学病院手術部災害対応基準 (案)

1. 災害対応のプロセス

1. 初期対応
2. 安否確認 (報告準備→報告)
3. 被害確認 (報告準備→報告)
4. 稼働状況確認 (報告準備→報告)
5. 緊急手術受け入れの決定 (報告準備→報告)

2. 手術実施の条件

1. 建物・設備

- 1.1. 手術室 ← 中止できる手術は中止し、緊急手術のための部屋を確保する。
- 1.2. 電気 ← 通常電源、非常電源 ← 節電に努める。
- 1.3. 水道 ← 手洗い水、機器洗浄
- 1.4. 医療ガス供給、吸引の作動
- 1.5. 空調 → 清浄度に関連
- 1.6. エレベーター → 患者搬送
- 1.7. インターホン動作、電話・PHS 通話状態 → コミュニケーション

2. 機器

- 2.1. 電気メスなど基本的な機器 → 何台あるか、その内何台利用可能か? → チェックリスト?
- 2.2. 人工心肺装置、手術用顕微鏡など特殊な機器 → 何台あるか、その内何台利用可能か? → チェックリスト?

3. 器材

- 3.1. 保有状況 → クリーンサプライ、材料室 → 何が何セットあるか、その内何セット利用可能か? → チェックリスト? ← 節約に努める。
- 3.2. SPD システム ← 動いているか、今後の見通し
- 3.3. 材料部 (医療材料・洗浄滅菌業務) の状況の把握

4. 薬剤

- 4.1. 薬品庫、麻酔カートの状況 → 保有状況、何台あるか、その内何台利用可能か? → チェックリスト?
- 4.2. 薬剤供給システム ← 薬剤部 (医薬品) の状況の把握、院外の状況、今後の見通し

5. 職員

- 5.1. 職員の現状 → 何人働いているか、被災状況 → チェックリスト?
- 4.2. 職員の集合 ← 今後の見通し

徳島大学病院手術部災害対応基準

1. タイムアウトの実施

- 1.1. 初期対応後、各手術室において一度は手術の続行 / 中止等を相談するため話し合いを行う。
- 1.2. 初期対応後、手術室外においても、周りの職員と簡潔に話し合いを行う。

2. 予定手術の中止

- 2.1. 予定手術は中止する。→ 入室中止の決定と病棟への連絡
- 2.2. 早期に中止できる手術は執刀後でも、閉創の方向へ進める。
- 2.3. 早期に中止できないは最後まで行う。

3. 緊急手術受け入れ

- 3.1. 院内、院外の緊急手術を可能な範囲で (可能な限り?) 受け入れる。

【資料3】

最近の新規機器購入決定について

申請科	年月	申請分類	機器名	進捗	情報	PDF番号
麻酔科	2021	随時申請	ヘモスフィアアップグレードセット	202109 決定 3 台	組織酸素モニターはCASMED ForSiecght sensor1 ムとINVOS2 台を用いているがForeSi htは口品がなくなりメンテナンス中止となるINVOS も2008 と2012 に購入であり更新が必要であるEdward Lifesciences のヘモスファに、るForeSi2"ht sensor によりヘモスファで在と同等のモニターが可能となる。	108-003
手術部	2021	随時申請	メラジェットベンチレータ	202109 決定	168万円 緊急時に必要 人工呼吸器を含む	201-001
手術部	2019	随時申請	FFP解凍装置1台	医療安全・感染対策 202109 決定	故障が多くj購入年次も古い。1997年 2 台と2008年 1 台保有感染対策上の早期購入が望ましい	204-001
麻酔科	2021	随時申請	RotemSigma	202109 決定		208-001
心臓血管外科	2021	随時申請	IMPELLA 制御装置初回導入セット	202109 決定	経皮的または経血管的に左心室に挿入され循環補助を行う心内留置型ポンプカテーテルの機能を監視及び制御するための体外式制御装置である循環補助・左室補助を同時に行うことが可能である.1496万円	300-002
泌尿器科	2021	随時申請	腎盂尿管ビデオスコープ CYF-VHF	購入決定202109	膀胱を観察する際に用いるビデオスコープ。	407-001
小児外科・呼吸器外科			STORZ Rubinaシステム	購入決定202107	1 式 25,878千円	
整形外科	2020	2020年機器申請	手術用顕微鏡TIVAT0700	購入決定202107		408-003
形成外科	2019	マスタープラン	ケイセイ カシ ュツケンビ システム	購入決定202107	更新20192K200404698.000	408-004
耳鼻咽喉科	2019	マスタープラン	手術用顕微鏡システムORBEYE	購入決定202107	1 式 48,184千円	408-004
眼科	2018	随時申請	日本アルコン インフィニティビ ジョンシステム	購入決定202107	2018/6/1更新2021 K201100231.000 白内障手術装置 12,495,000手術室 更新20212眼科K201100231.000白内障手術装置日本アルコン インフィニティビ ジョンシステム 12,495,000手術室	499-000
整形外科	2020		脊椎ロボット	購入決定202107		499-011
手術部	2020	2020年機器申請	Jachson テーブル OSI 手術台Trio	購入決定202107	■要求金額28,486 千円貸産冊号・資産番号： K20100538-0000	500-003
手術部	2020	修理・その他	無影灯	202104 移動型1台購入決定 202109 固定型2台決定	更新機器は残存	501-000
循環器内科、心臓血管外科	2021	随時申請	3mensio ソフトウェア ー式	202105購入決定	3mensio画像解析ソフト、ワークステーションでTAVI症例の画像解析をおこなって	505-006
手術部	2021	随時申請	バーチカルカラーセル	購入決定202109	必須の収納装置	805-000